

手值練 RIOBOT
SEN-TI-NICE and G2



RIOBOT

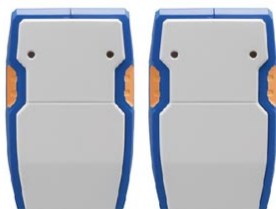
TRANSFORM COMBINE

SUPER ROBOT WARS ORIGINAL GENERATIONS

R-2 [TYPE-2]
POWERED [POWERED]

取扱説明書

© SRWOG PROJECT



シールドx2



股間部外装



前腕部外装 (R)



前腕部外装 (L)



ハンドパーツA
(開き手LR)



ハンドパーツ大B
(握り手LR)



ハンドパーツ大専用
手首台座x2



ハンドパーツ大C
(武器持ち手LR)



R-2本体



ハイゾルランチャー (R: 本体 / 先端部)



ハイゾルランチャー (L: 本体 / 先端部)



マグナ・ビームライフル



台座支柱用
補助パーツ



補助パーツA



補助パーツB



補助パーツC
※本商品では
使用しません。



SRX時専用ジョイントパーツ
※本商品では使用しません。



専用台座支柱パーツ



専用台座

Z・O・ソード (刀身パーツ / 射出時再現パーツ)

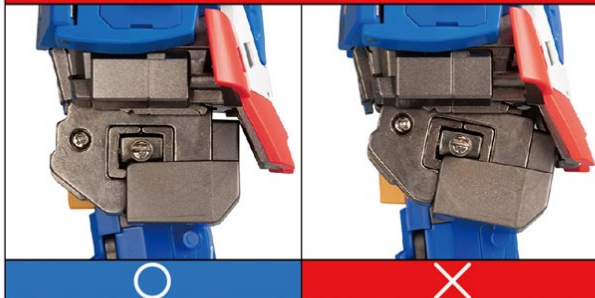
Z・O・ソード専用台座

取り扱い前に必ずお読みください ※本体全体に彩色を施しています。取り扱いの際に色が移ったり、傷つく恐れがあります。
※先端が尖ったパーツが非常に多いです。破損やケガなどにご注意ください。

●取り扱う際は事前に取扱説明書を確認してから行ってください。●対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。●小さな部品が含まれているので、お子様が誤って口の中に入れないように注意してください。窒息などの危険があります。●尖った部分がありますので、取り扱いには十分気を付けてください。また尖った部分を人には決して向けないようにしてください。●ぶつけたり、振り回すなどの乱暴な取り扱いはしないでください。《使用上の注意》○本商品は構造上、多数のパーツで構成されています。過度な力を加えたり、落としたりすると破損の恐れがありますので、取り扱いの際はご注意ください。○デザインの都合上、可動箇所への塗装を行っている箇所がございます。通常の可動でも塗装が剥がれやすいので、ご注意ください。○本商品はダイキャストが使用されており、塗装の剥がれやすさや尖った部分の取り扱いには十分気を付けてください。○細部の変形につきましては無理にとり行わず、取扱説明書を確認しながら慎重に行ってください。

①

注意（側面から見た図）

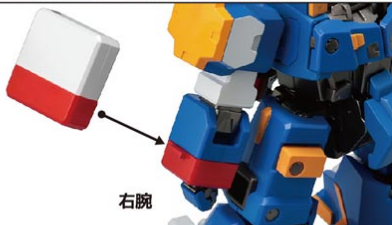


図のように股関節部のパーツが正しい位置になっていることを確認してください。



<注意>図のように股関節部のパーツが正しい位置になっているか確認します。①図のように股関節部外装パーツを取り付けます。

②



④

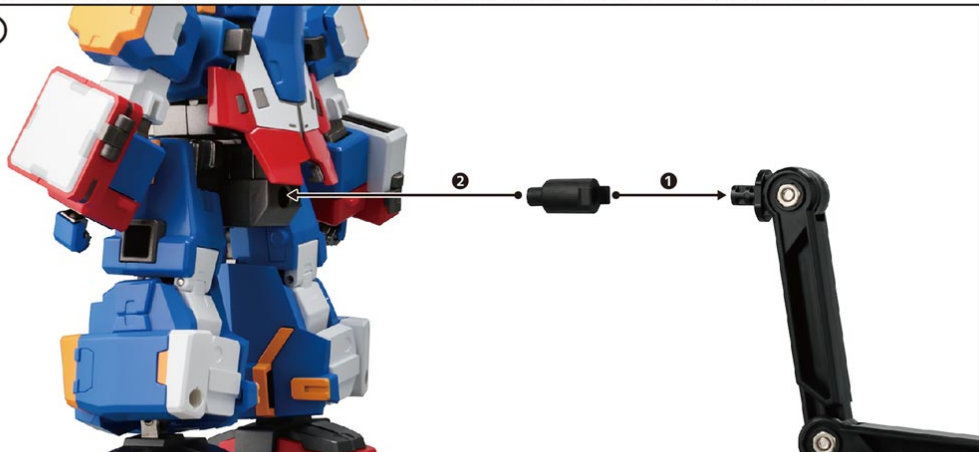


③

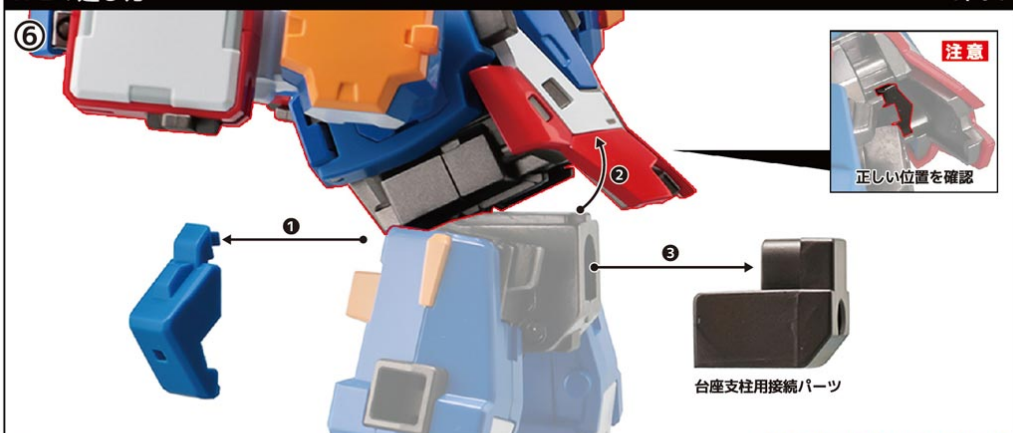


②右腕に前腕部外装（R）を取り付けます。③左腕に前腕部外装（L）を取り付けます。④図のように前腕部を引き出します。（R-2の組み立て完成です）

⑤



⑤台座を使用する際には①専用台座支柱パーツに台座支柱用補助パーツを取り付けて、②尻部に取り付けます。

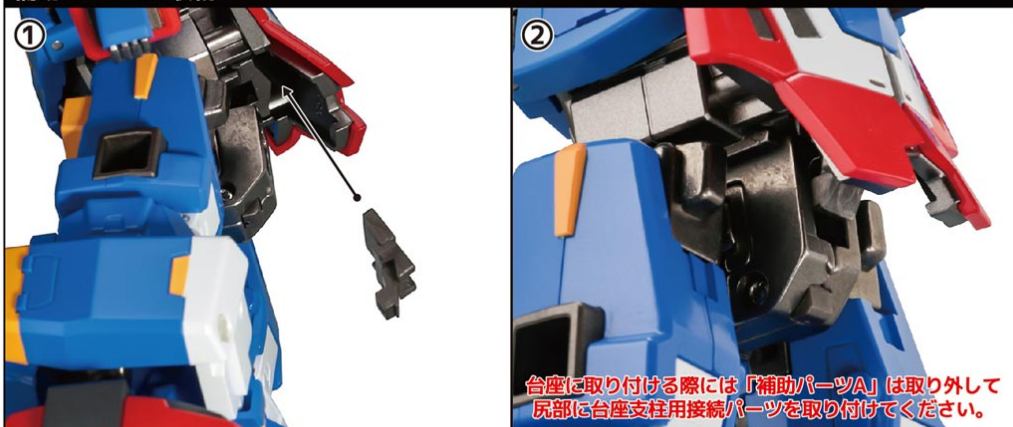


⑥ ①股関節部外装パーツを取り外します。②上半身を図の位置まで展開します。③台座支柱用接続パーツを取り外します。<注意>図のように背面内部のパーツが正しい位置になっているか確認します。※上半身を元に戻し、股関節部外装パーツを取り付けます。(P03-①を参照)



<注意>足を持って動かさないでください。⑧股関節は図のように動きます。⑨①膝の関節部を引き出し、②膝を曲げます。

補助パーツAの収納



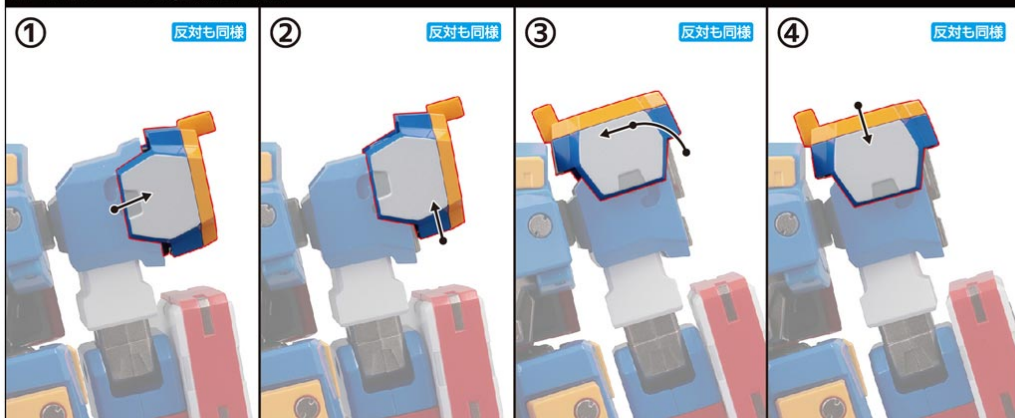
事前に股関節部外装パーツを取り外して上半身を展開し、尻部の台座支柱用接続パーツを取り外します。①図のように補助パーツAを差し込みます。

②上半身を図のように元に戻して補助パーツAを収納します。

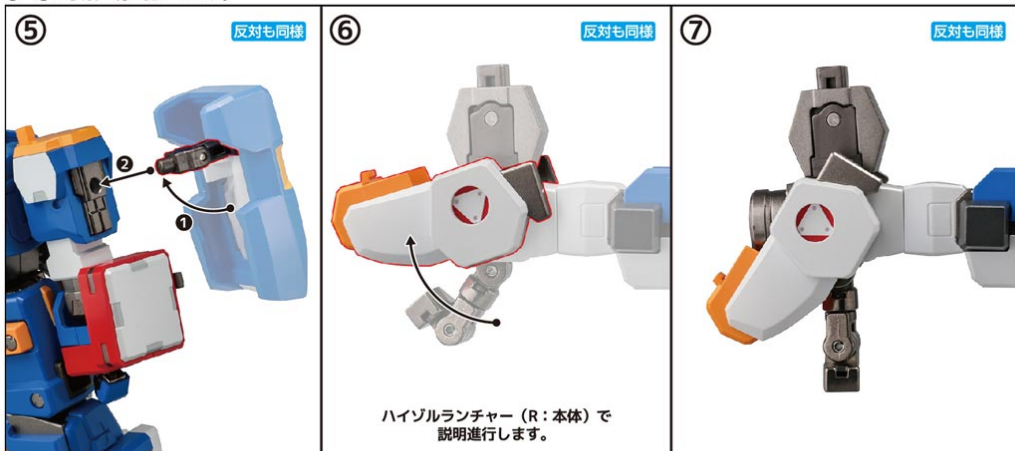


額、両目はブラックライトに反応します。※ブラックライトは別売りです。※画像はイメージです。

R-2パワードの組み立て方



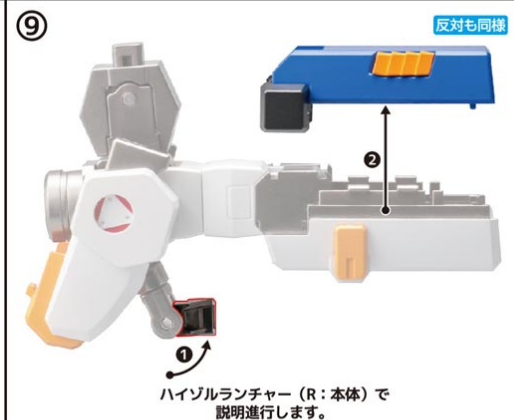
①～④の手順で肩を動かします。



⑤①ジョイント部を立ち上げて
②図のようにシールドを取り付けます。

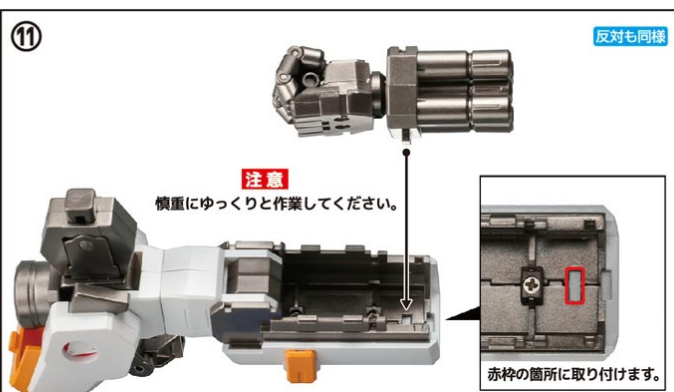
⑥図で示した箇所を動かしてジョイント部を取り出します。

⑦ジョイント部の形状を図のように整えます。



⑧図と同じになるようにジョイント部の形状を整えてください。

⑨①図のようにジョイント部の先端を動かします。②本体のカバーを取り外します。



⑩ハイゾランチャー先端部から白いカバーを垂直方向に取り外します。⑪本体に先端部を取り付けます。

<注意> 慎重にゆっくりと作業してください。



⑫図で示した箇所に本体のカバーを取り付けます。

⑬矢印の方向で白いカバーを先端部に取り付けます。

⑭ハイゾランチャーの組み立てが完成です。

15

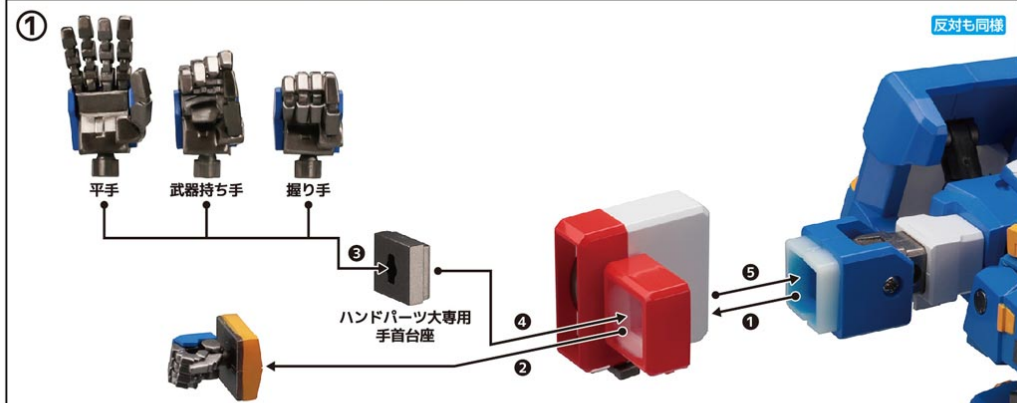


15 お好みでハイソルランチャーの各部を調整し、図のように取り付けます。

16



16 R-2パワードの完成見本です。



①②～⑤の手順でお好みのハンドパーツ大に交換できます。



②武器持ち手を使用し、①～③の手順で武器を持たせることができます。③取り付け見本です。

R-2の合体準備形態の作業前に下記注意を必ずお読みください。

注意

- 「SRX」へ合体するには「RIOBOT 変形合体 R-1」と「RIOBOT 変形合体 R-3パワード」が必要です。
- 本取扱説明書では「R-2パワード」の合体準備形態を途中まで掲載します。
- ヴァリアブル・フォーメーションの雰囲気をもっと楽しみたいかたは「RIOBOT 変形合体 R-1」と「RIOBOT 変形合体 R-3パワード」を揃えた上で、順番に変形～合体をさせていくことをおすすめいたします。
- 三体揃うまで、本取扱説明書とフィギュア本体は大切に保管してください。

R-2の合体準備形態（SRX／腰部）



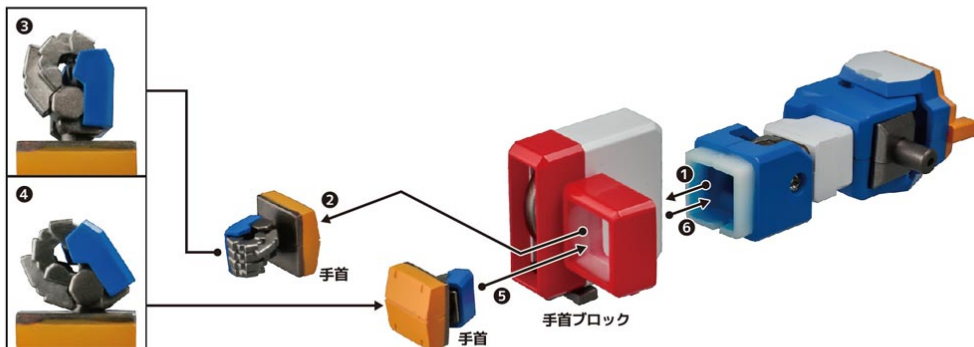
【準備】P05の「R-2パワードの組み立て方」④の状態から進めます。予め本体から「台座支柱用接続パーツ」を取り外しておいてください。

①前腕部を縮ませます。

②両肩を取り外します。

③

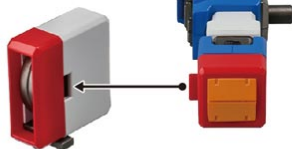
反対も同様



③①～②の手順で手首ブロック、手首を取り外します。③～④の手順で手首の形状を図のように調整します。⑤～⑥で手首と手首ブロックを腕部に取り付けます。

④

右腕



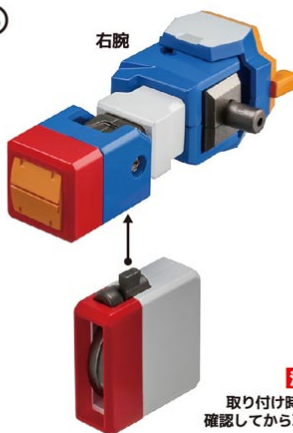
⑤

左腕



⑥

右腕



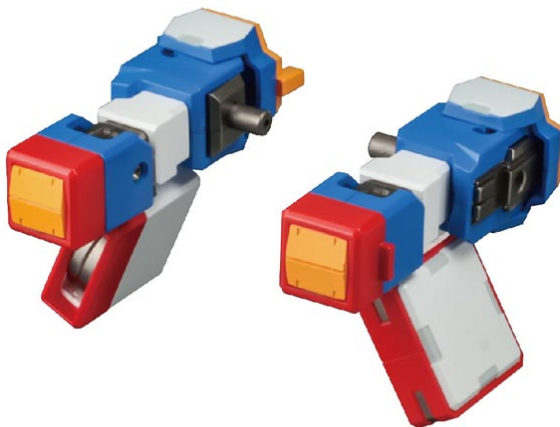
左腕

**注意**

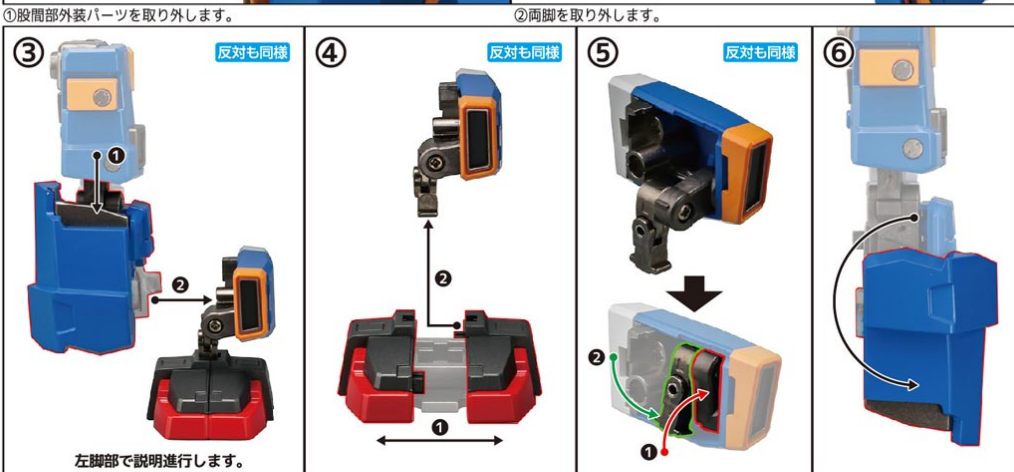
取り付け時に向きと形状を確認してから取り付けてください。

④前腕部外装（R）を取り外します。⑤前腕部外装（L）を取り外します。⑥前腕部外装のジョイント部を立ち上げて図のように取り付けます。

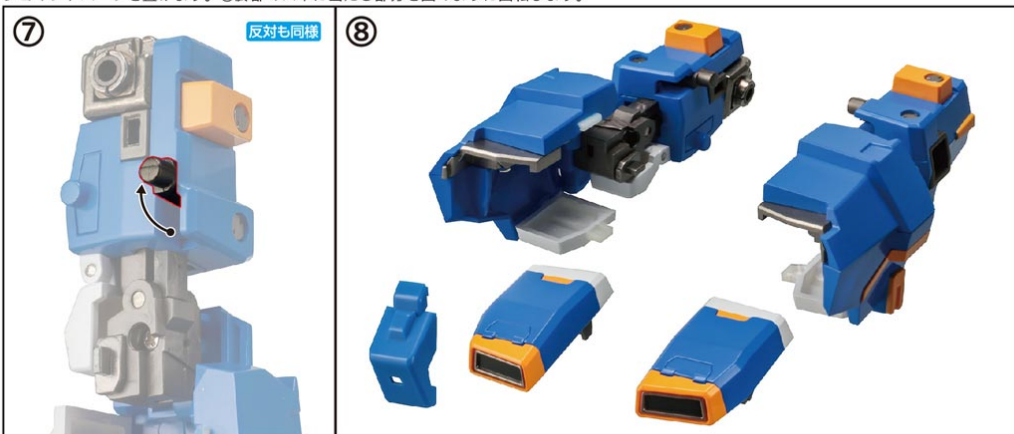
⑦



⑦SRX腰部の完成見本です。



③①膝の関節部を引き出し、②図のように足を取り外します。④①足を左右に展開し、②ダクトパーツを取り外します。⑤①②の手順でダクトのジョイント部分を畳みます。⑥脚部のスネに当たる部分を図のように回転します。



⑦ジョイント部分を展開します。

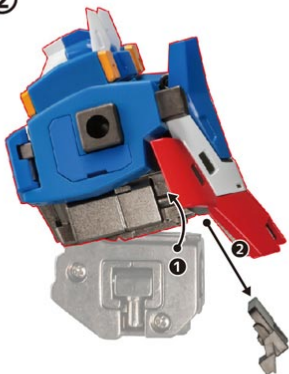
⑧SRX胸部の完成見本です。

①

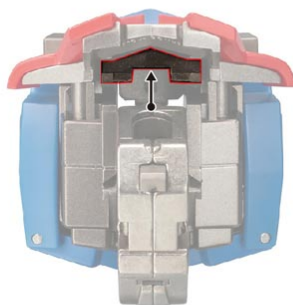
反対も同様



②

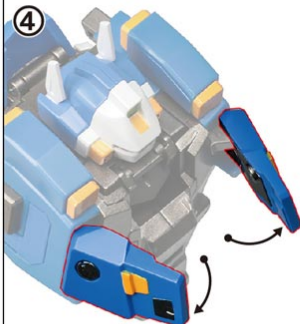


③

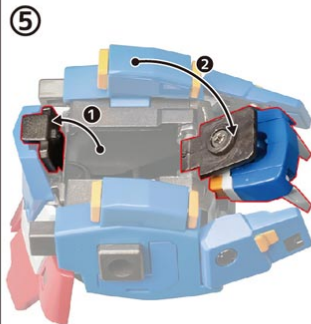


①股関節のジョイントパーツを閉じます。②補助パーツAを取り付けている場合は①②の手順で取り外してください。③背面内部のパーツを図のように動かします。

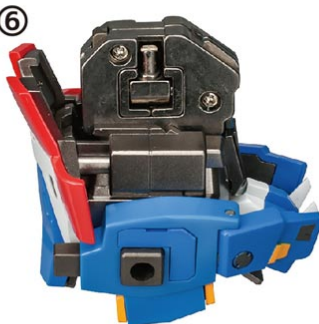
④



⑤



⑥



④胸のカバーを開きます。⑤①②の手順でパーツを展開します。⑥図のように股関節部が上にくるように準備します。

⑦



⑨

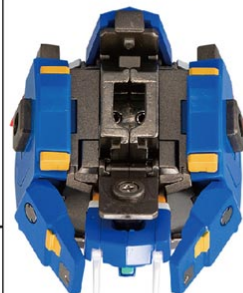


⑧



補助パーツA

下側から見た図



⑦図の位置までゆっくりと回転します。

⑧奥までゆっくりと押し込みます。

⑨SRX腹部の完成見本です。

①

ハイゾルランチャー右側が
＜SRXの右腕部＞になります。

ハイゾルランチャー左側が
＜SRXの左腕部＞になります。

**注意**

動かなくなる位置まで
回転してください。

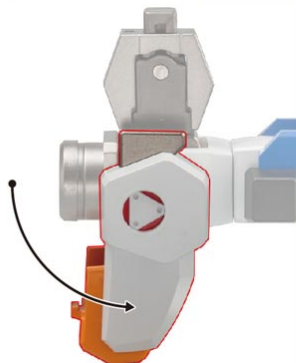
**注意**

動かなくなる位置まで
回転してください。

【準備】 P06-⑧の状態から進行します。①左右のパーツに注意して図のようにジョイント部の先端を動かなくなるまで回転してください。

②

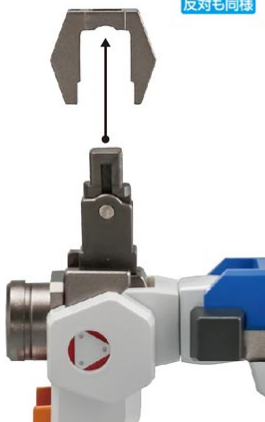
反対も同様



右腕部で説明進行します。

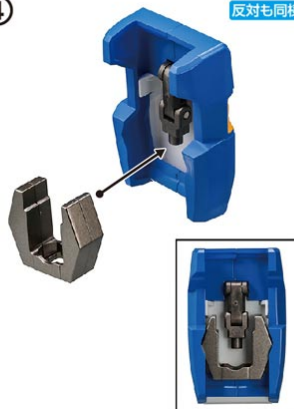
③

反対も同様



④

反対も同様



②図で示した箇所を動かし、ジョイント部を収納します。③図のように上部のカバーを取り外します。④図のようにシールドにカバーを収納します。

⑤

反対も同様



⑤図のようにシールドを引っ掛けます。

⑥

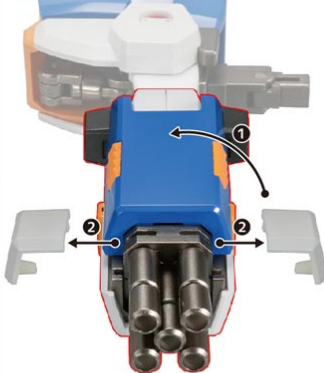
反対も同様



⑥シールドを閉じます。

⑦

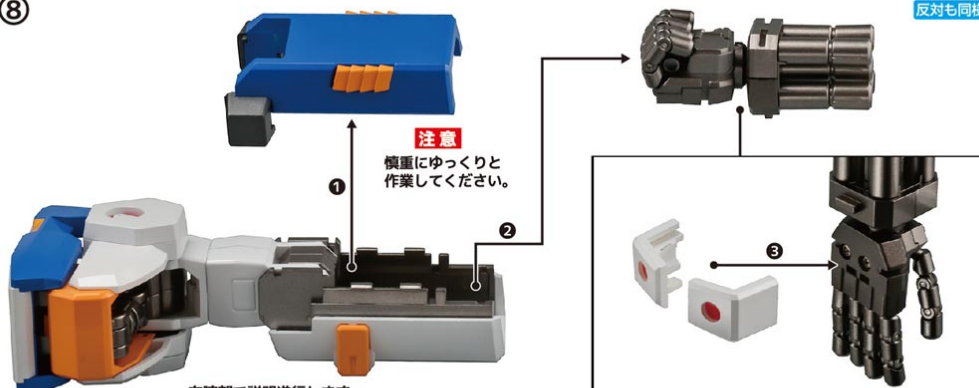
反対も同様



⑦①図で示した箇所を90度回転し、②白いカバーを取り外します。

⑧

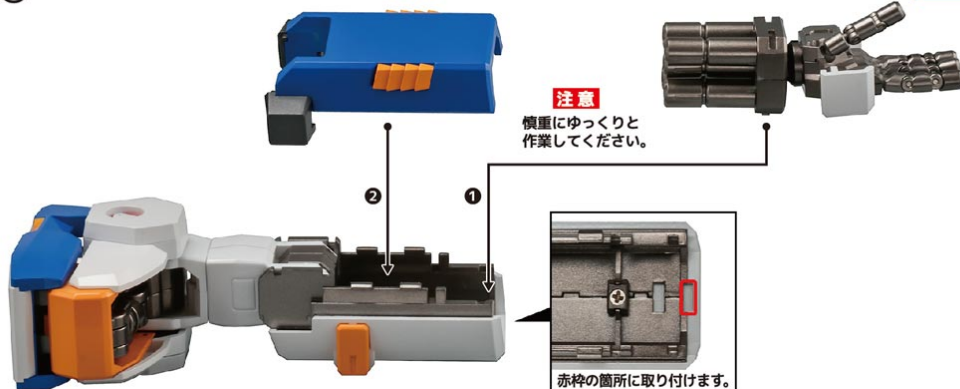
反対も同様



⑧①カバーを取り外します。②先端部を垂直方向にゆっくりと取り外します。③先端部の手甲部分に白いカバーを取り付けます。

⑨

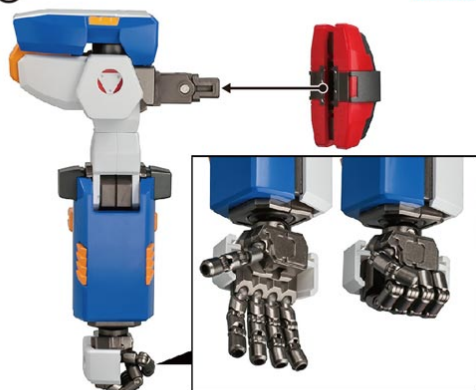
反対も同様



⑨①取り付け位置に気をつけて先端部をゆっくりと取り付けます。②位置に注意してカバーを取り付けます。

⑩

反対も同様



⑪



⑩R-2の足（左右共通）を腕のジョイント部に被せるように取り付けます。
※ハンドパーツの親指の付け根を回転させ、お好みで表情を変えてください。

⑪SRX腕部（左右）の完成見本です。

注意

- 本取扱説明書では「RIOBOT 変形合体 R-1」と「RIOBOT 変形合体 R-2/パワード」との合体形態を途中まで掲載いたします。
- 本取扱説明書では『R-1の合体準備形態』に『ヘッドギアを取り付けた状態』での合体は推奨しません。
- 「SRX」へ合体するには「RIOBOT 変形合体 R-1」と「RIOBOT 変形合体 R-3/パワード」が必要です。
- ヴァリアブル・フォーメーションの雰囲気をもっとよく楽しみたいかたは「RIOBOT 変形合体 R-2/パワード」と「RIOBOT 変形合体 R-3/パワード」を揃えた上で、順番に変形～合体をさせていくことをおすすめいたします。
- 一部使用しないパーツがありますが、「SRX」に合体する際に必要です。

三体揃うまで、本取扱説明書とフィギュア本体は大切に保管してください。



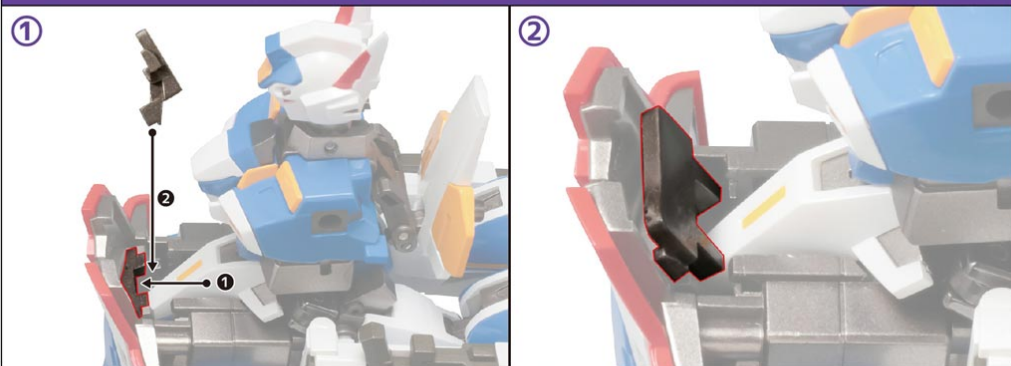
【注意】「RIOBOT 変形合体 R-1」取扱説明書のP15-⑩まで準備します。本取扱説明書のP11-⑧のパーツが奥まで差し込まれていることを確認してください。

①「R-1の腰部フロントカバー」の赤丸で示した箇所を「SRX-腹部」の赤枠で示した箇所につっ掛けます。②図で示した凸凹の箇所を確認します。③図のように取り付けます。

④途中見本です。

⑤股間部外装パーツを取り付けて、背面を固定します。

⑥上級者向け ●補助パーツBを使用せずに合体させたい方のための方法です。 ●取り付けが難しい場合はP16で掲載する『初級/中級者向け』の方法をお試しください。



⑥-①②図で示した箇所のカバーが開いているのを確認し、②向きに注意して補助パーツAを差し込みます。⑥-②途中見本です。

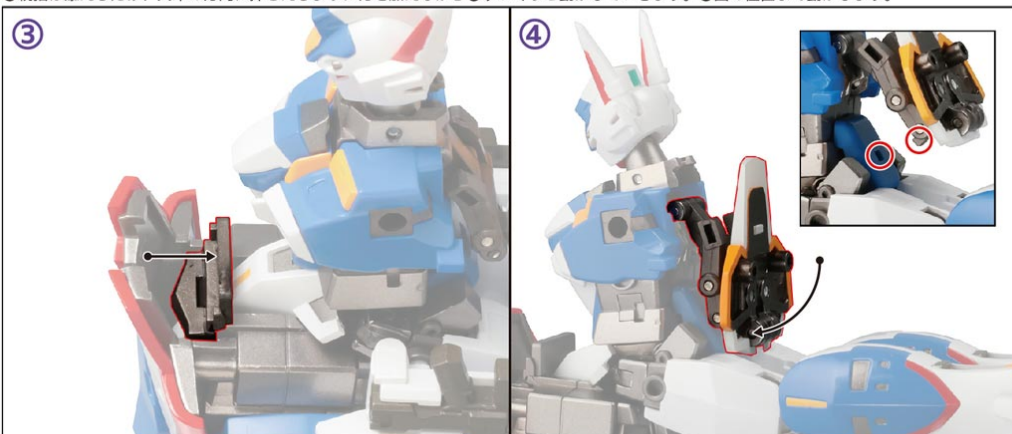
※⑥-③の作業が難しい場合は動作の確認/練習をしてください。
R-1を取り外して作業する必要があります。

カバーと補助パーツAを同時に動かす方法



※⑥-③の動作が難しい場合上記の方法で練習してから作業してください。R-1を取り外して作業する必要があります。

①親指は添えるだけ、矢印の方向に押さえるように力を加えながら②ゆっくりと動かしていきます。③図の位置まで動かします。

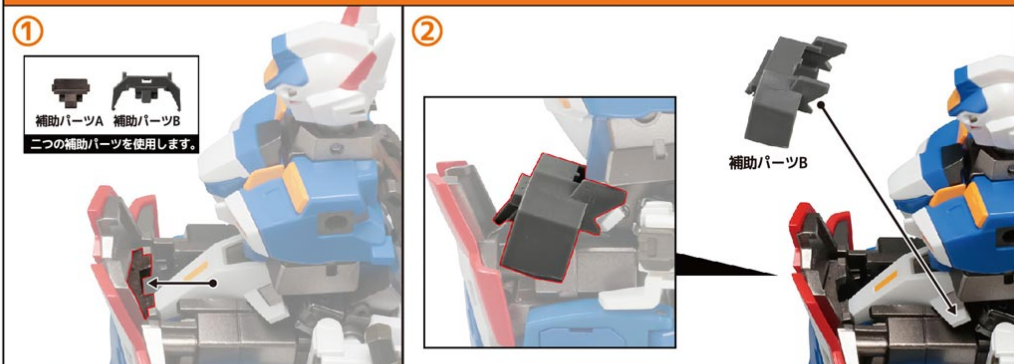


⑥-③図の位置までカバーと補助パーツAを同時に動かします。

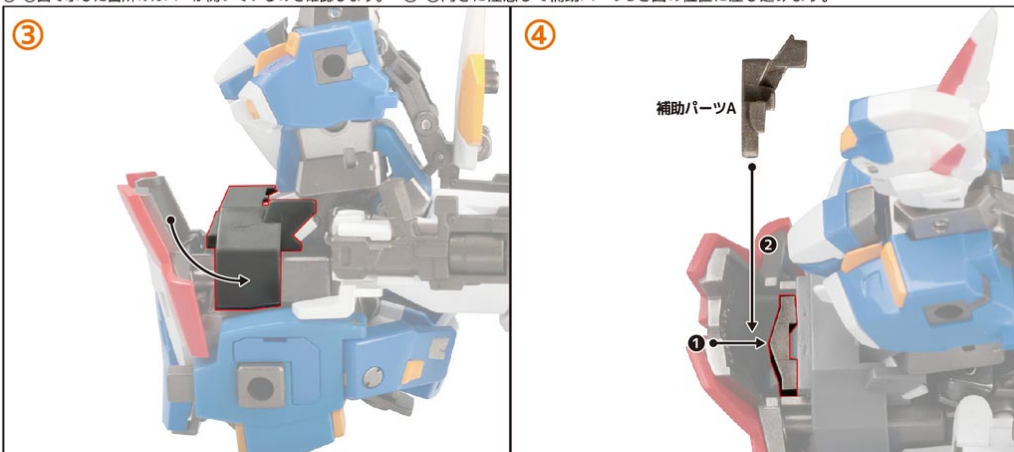
※難しい場合は上記の「①～③の方法」を試してみてください。

⑥-④リアスカートを図で示した凸凹の箇所固定します。

⑥ 初級/中級者向け ●補助パーツBを使用して合体する方法です。
 ●『上級者向け』の方法が難しく感じる方はこちらの方法をお試しください。

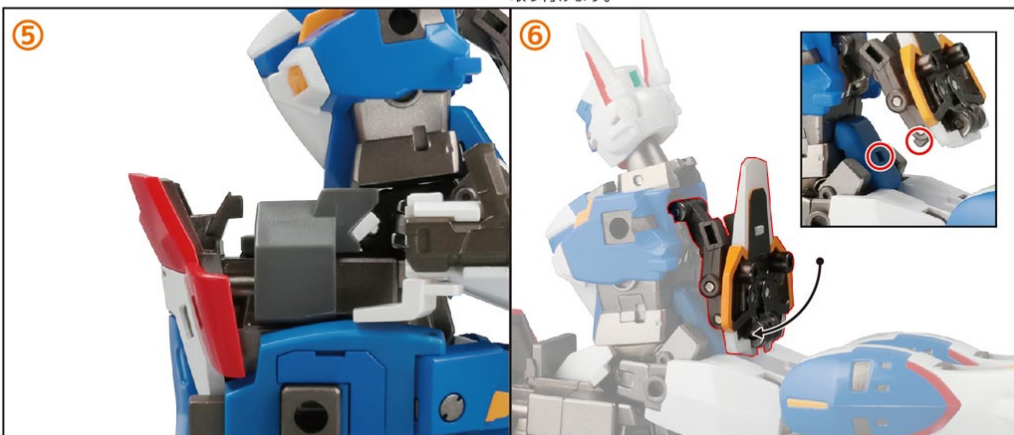


⑥-①図で示した箇所のカバーが開いているのを確認します。 ⑥-②向きに注意して補助パーツBを図の位置に差し込みます。



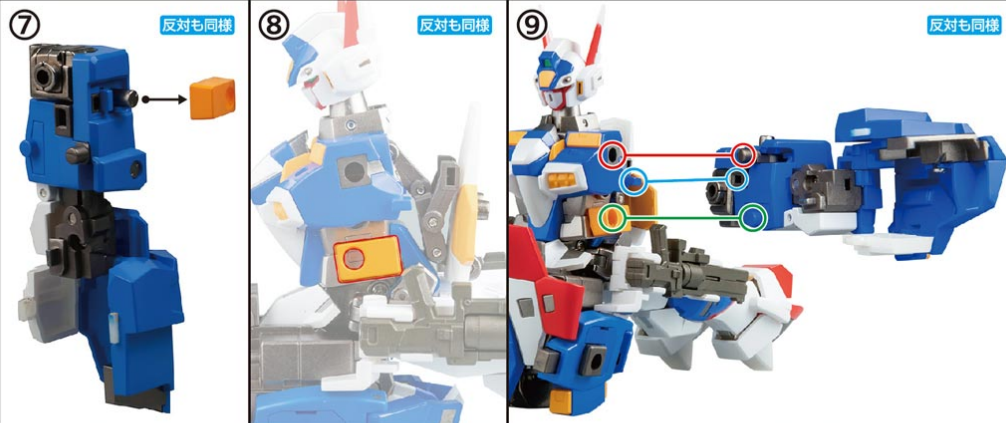
⑥-③図のように補助パーツBを動かして固定します。

⑥-④①図のようにカバーを閉じます。②向きに注意して補助パーツAを取り付けます。

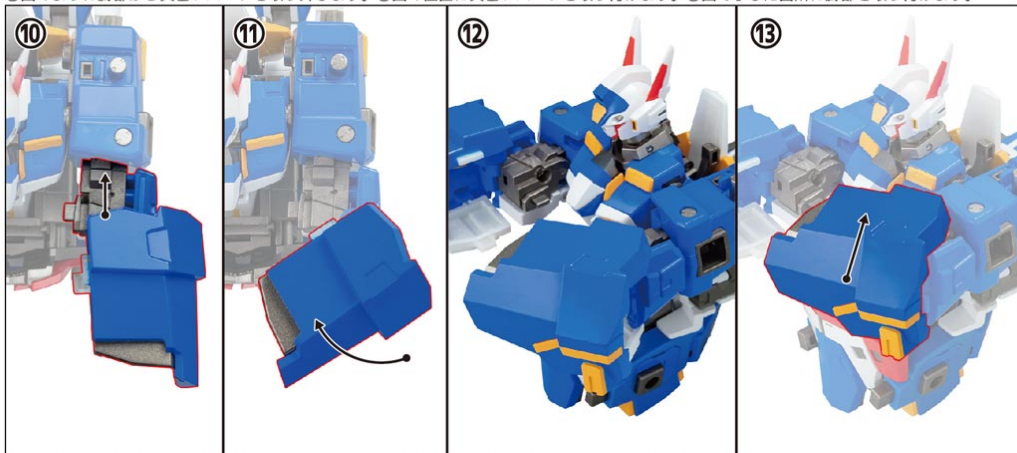


⑥-⑤取り付け見本です。

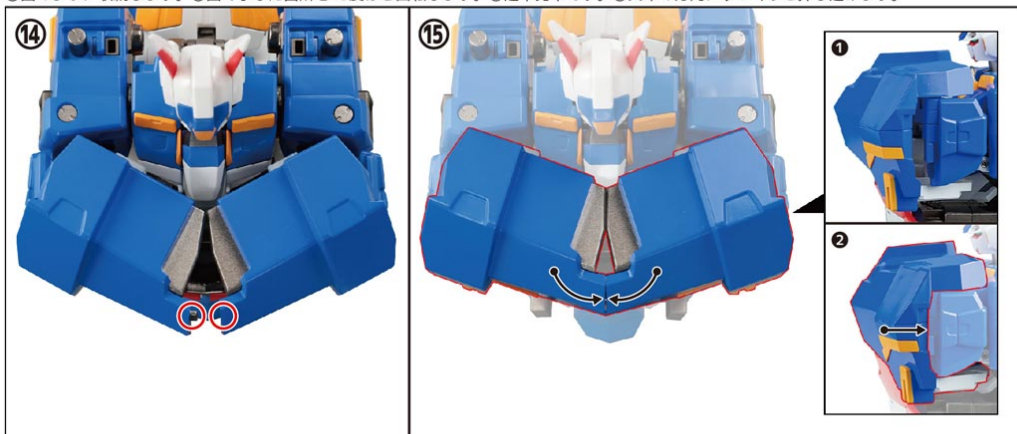
⑥-⑥リアスカートを図で示した凸凹の箇所固定します。



⑦図のように脚部から黄色いパーツを取り外します。⑧図の位置に黄色いパーツを取り付けます。⑨図で示した箇所には脚部を取り付けます。



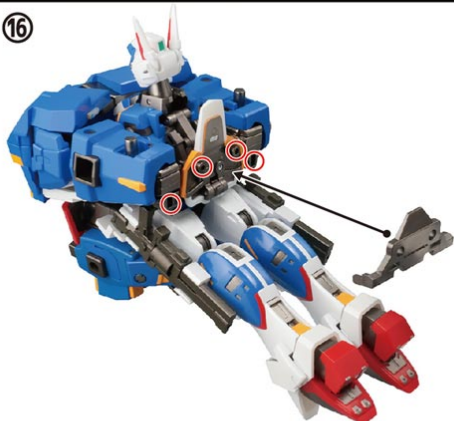
【注意】⑩～⑬の作業は左右同時に動かさないで片側ずつ作業してください。本取扱説明書では左側から進めます。
⑩図のように収納します。⑪図で示した箇所を45度ほど回転します。⑫途中見本です。⑬矢印の方向にゆっくりと押し込みます。



⑭途中見本です。図で示した凸凹の箇所を確認します。

⑮図のように左右の凸凹部を合わせて閉じます。
側面から見た際に①図のように隙間がある場合は②図の位置まで押し込んでください。

16



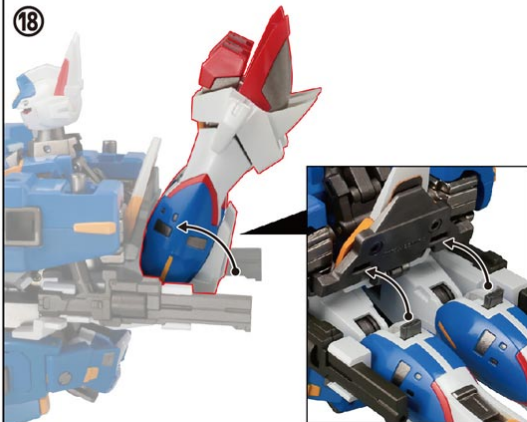
⑯「R-1」に付属するジョイントパーツを図で示した箇所に取り付けます。

17



⑰図のようにパーツを展開します。

18



⑱「R-1」の脚部を図のように回転し、図で示した箇所に取り付けます。

19



⑲SRXの上半身の途中見本です。

20



21



⑳「R-1」の合体準備形態の肩部にダクトパーツを取り付けます。
㉑SRXの肩部（左右）の完成見本です。

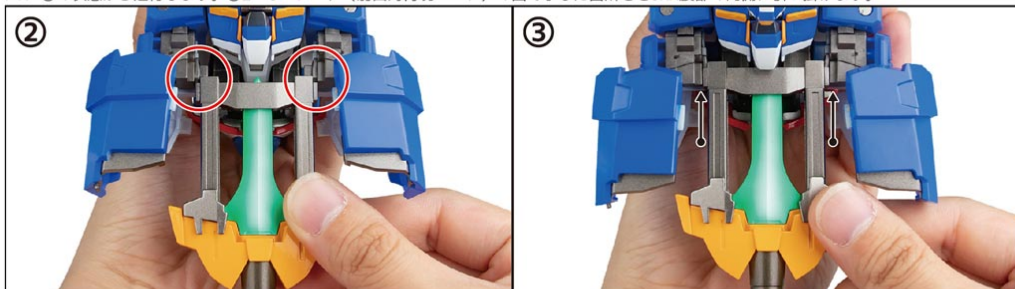
注意

上半身を完成させるためには「RIOBOT 変形合体 R-3/バード」が必要です。この状態から両腕を取り付けることは可能ですがダイキャストパーツが不足しているため遊ぶことはできません。

【注意】この状態から両腕を取り付けることは可能ですがダイキャストパーツが不足しているため遊ぶことはできません。

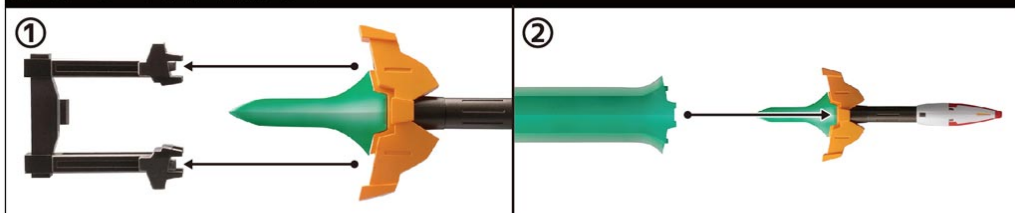


P17-⑩の状態から行います。①Z・O・ソード（射出時再現パーツ）の図で示した箇所をSRX腹部の内側に引っ掛けます。

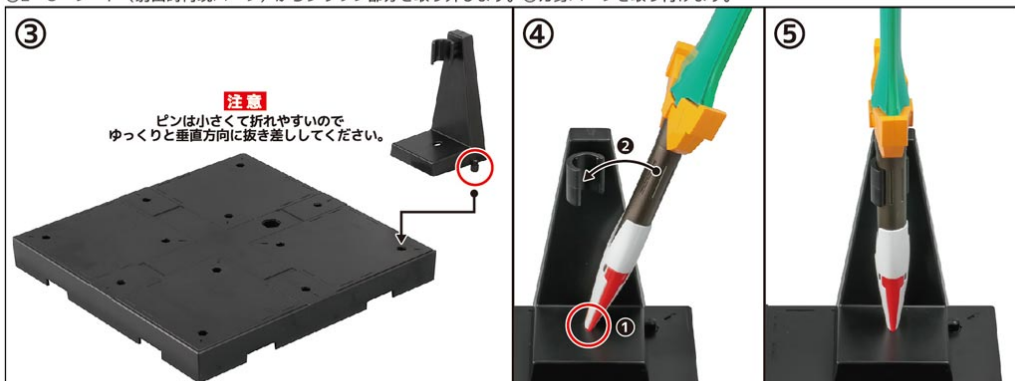


②Z・O・ソード（射出時再現パーツ）の両端を図で示した箇所を確認します。③図のように取り付けて完成です。

Z・O・ソード／ディスプレイ



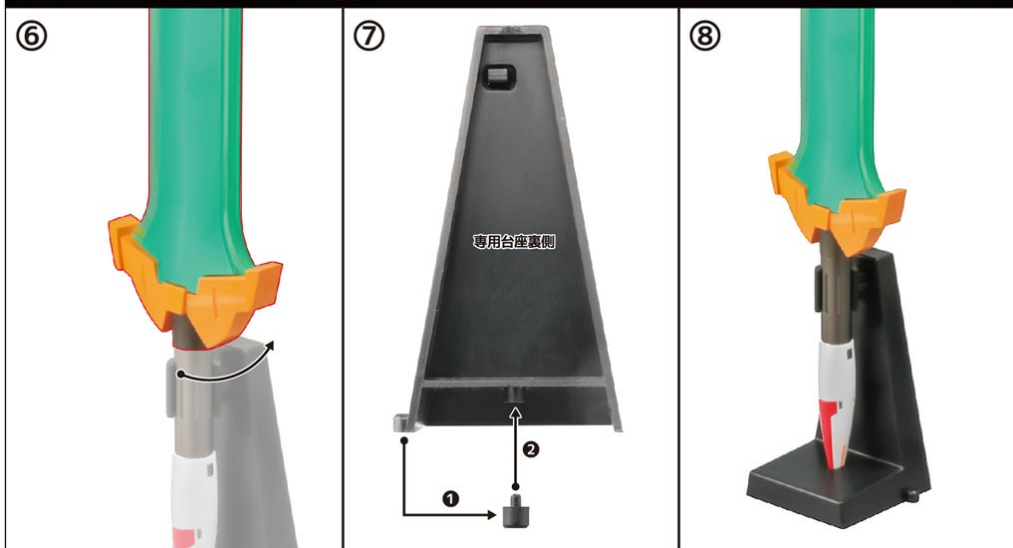
①Z・O・ソード（射出時再現パーツ）からグリップ部分を取り外します。②刀身パーツを取り付けます。



③専用台座をお好みの箇所に取り付けます。

※ピンが破損する恐れがありますのでゆっくりと垂直方向に抜き差ししてください。

④①図で示した箇所にグリップの先端を差し込み、②グリップをゆっくり固定します。⑤取り付け見本です。

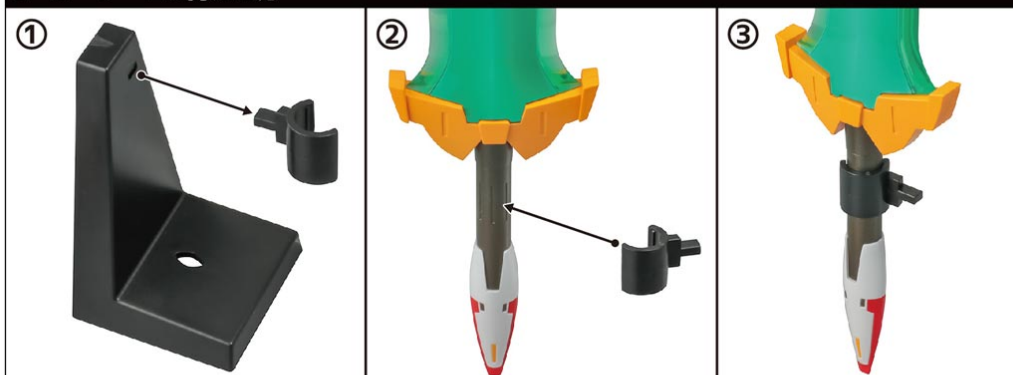


⑤図で示した箇所は回転します。

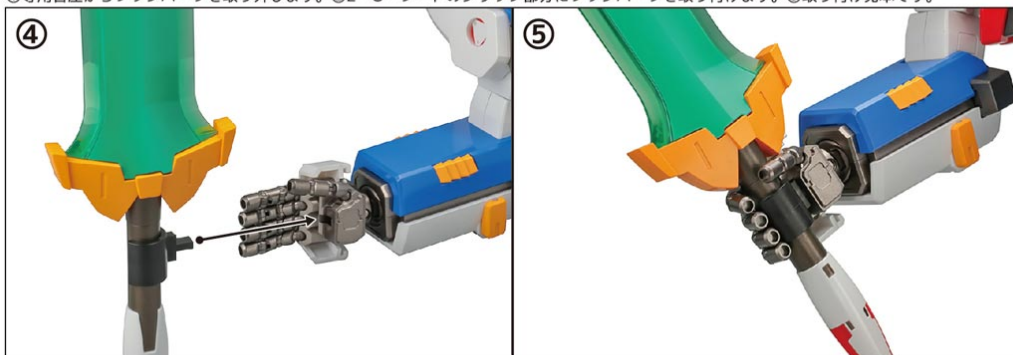
⑥Z・O・ソード専用台座に付いているピン
の位置を①②の手順で変更します。

⑦単独でディスプレイ可能です。
※転倒に注意してください。

Z・O・ソードの持たせ方



①専用台座からフックパーツを取り外します。②Z・O・ソードのグリップ部分にフックパーツを取り付けます。③取り付け見本です。



④SRXの手のひらにフックパーツの凸部を差し込みます。

⑤取り付け見本です。